

SDGs 達成に向けた宣言書

宣言者 所在地 秋田市向浜一丁目 3-7
名称 株式会社ナチュラルエナジージャパン
代表者 代表取締役 天野 善友

株式会社ナチュラルエナジージャパン

は、SDGs の内容を理解し、SDGs 達成に向けた方針及び取組を次のとおり宣言します。

SDGs 達成に向けた取組方針等と目指す姿

メタン発酵ガス化（バイオガス）発電により、食品廃棄物を資源として再生可能エネルギーを創出し、カーボンニュートラルの推進に寄与できるよう取り組みを進めます。

3 側面 (主な分野に☑)	SDGs 達成に向けた 重点的な取組	2030 年に向けた 指標	重点的な取組及び 指標の進捗状況 <small>(※初回記入不要。1年ごとに要報告) 初回登録年月日：R4年1月17日</small>	関連する主な SDGs ゴール (最大3つ)
<input checked="" type="checkbox"/> 経済 <input type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 環境	食品廃棄物の資源化による再生可能エネルギーの創出	食品廃棄物リサイクル量 ・ 事業系一般廃棄物 2030年 3,650 トン ・ 産業廃棄物 2030年 6,300 トン	食品廃棄物リサイクル量 2022 年度実績（進捗率） ・ 事業系一般廃棄物 3,023 トン（82.8%） ・ 産業廃棄物 2,678 トン（42.5%）	7 9 13
<input checked="" type="checkbox"/> 経済 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input type="checkbox"/> 環境	地域の食品関連事業者における食品リサイクルへの貢献	排出者毎にリサイクル量・CO2 排出削減効果の報告を実施	2022 年度実績を排出事業者へ報告実施 ・ 事業系一般廃棄物 127 事業所 ・ 産業廃棄物 48 社	9 12 17
<input type="checkbox"/> 経済 <input checked="" type="checkbox"/> 社会 <input checked="" type="checkbox"/> 環境	働き方改革の推進	平均有給休暇取得率の向上 2030年 80%以上	・ 年5日会社の時季指定による有休取得実施 ・ 2022 年度平均有休取得率 77%	3 8

ゴール 番号	内容	アイコン
1	貧困をなくそう	
2	飢餓をゼロに	
3	すべての人に健康と福祉を	
4	質の高い教育をみんなに	
5	ジェンダー平等を実現しよう	
6	安全な水とトイレを世界中に	
7	エネルギーをみんなに、そしてクリーンに	
8	働きがいも経済成長も	

ゴール 番号	内容	アイコン
9	産業と技術革新の基盤をつくろう	
10	人や国の不平等をなくそう	
11	住み続けられるまちづくりを	
12	つくる責任、つかう責任	
13	気候変動に具体的な対策を	
14	海の豊かさを守ろう	
15	陸の豊かさも守ろう	
16	平和と公正をすべての人に	
17	パートナーシップで目標を達成しよう	